

この度は、【現場吹付のり枠工の設計】“RS-CribWorks 1” のトライアルバージョン（試用版・無料版）をダウンロードしていただき、ありがとうございます。当該ソフトの仕様を以下に示しますので、内容をご確認の上、ご使用ください。

●概要

- 【ソフト名】 ライズ設計計算書【現場吹付のり枠工の設計】“RS-CribWorks 1”
- 【バージョン】 3.7t
- 【ファイル名】 rs-cribworks1-v36t.zip
- 【製作者名】 向 亨（ライズ斜面設計株式会社）
- 【掲載者名】 向 亨（ライズ斜面設計株式会社）
- 【動作OS】 Microsoft Windows 7 以降
- 【必要ソフト】 Microsoft Excel 2013/2016/2019/2021/365
- 【販売価格】 トライアルバージョン（試用版・無料版）

●ソフトの内容と使用方法

- (1) 当該ソフトは、Microsoft Excel を利用して、「許容応力度法」に則った現場吹付のり枠工の強度計算と計算書の作成、および土木工事市場単価に基づく概算工事費の算出を行う VBA マクロプログラムです。
 - ※) “Microsoft Windows Vista 以前の OS” では正常に動作しません。
 - ※) “Microsoft Office 2010 以前の Excel” では正常に動作しません。
 - ※) “Microsoft Office 2010” は、Microsoft 社のサポート期間が終了しました。
 - ※) 動作保証外の OS や Excel, Excel と互換性のある他の表計算ソフトを使用して当該ソフトを稼働させた場合、計算結果に不測の誤りが含まれる可能性がありますので、ご注意ください。トライアルバージョン（試用版・無料版）では、誤った計算結果の使用を回避するため、自動的にワークシートの内容（あるいはワークシート自体）が削除されます。なお、当該処理を経たファイルは、再利用できません。お手数をお掛けしますが、弊社ウェブサイトより再入手をお願い致します。
- (2) 当該ソフトは、以下に示す 5 種類の強度計算と概算工事費の算出に対応しています。
 - 〔設計ケース①〕 枠内中詰工の基礎工として使用する場合（積雪の影響を考慮できます。）
 - 〔設計ケース②〕 のり面肩部の不安定土塊（直線すべり）をのり枠工単独で抑止する場合（積雪の影響を考慮できます。）
 - 〔設計ケース③〕 のり面中腹の不安定土塊（円弧すべり）をのり枠工単独で抑止する場合（積雪の影響を考慮できます。）
 - 〔設計ケース④〕 のり面抑止工（鉄筋挿入工）の受圧構造物として使用する場合
 - 〔設計ケース⑤〕 のり面抑止工（グラウンドアンカー工）の受圧構造物として使用する場合
 - 〔概算工事費〕 「土木工事市場単価」に基づいて概算工事費を算出します。（枠内中詰工として植生土のう工を選択した場合は、「国土交通省土木工事積算基準」と「国土交通省公共工事設計労務単価」が適用されます。）
 - 〔単価の編集〕 「土木工事市場単価」 および 「国土交通省公共工事設計労務単価」 の編集が可能です。
 - ※) レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）には、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2018 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の「土木工事市場単価」が登録されています。
 - ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）には、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の「土木工事市場単価」が登録されています。
 - ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、【市場単価の編集】と【労務単価の編集】の機能が省かれています。

(3) 当該ソフトは、以下の文献に準拠した計算を行っています。

- 【文献①】 2002 年度制定 コンクリート標準示方書【構造性能照査編】；(公社)土木学会，平成 14 年 4 月
- 【文献②】 コンクリートライブラリー122 吹付コンクリート指針(案)【のり面編】；(公社)土木学会，平成 17 年 7 月
- 【文献③】 のり枠工の設計・施工指針(改訂版第 3 版)；(一社)全国特定法面保護協会，平成 25 年 10 月
- 【文献④】 改訂版フリーフレーム工法－設計・施工の手引き－；フリーフレーム協会，平成 15 年 3 月
- 【文献⑤】 北海道開発局 道路設計要領 第 1 集 道路；北海道開発局，平成 30 年 4 月（積雪荷重の影響を考慮する場合に適用されます。）
- 【文献⑥】 建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2018 年春号；一般財団法人 建設物価調査会（レギュラーバージョン）
- 【文献⑦】 建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会（トライアルバージョン）
- 【文献⑧】 平成 30 年度 国土交通省土木工事積算基準（枠内中詰工として植生土のう工を選択した場合，概算工事費の算出に適用されます。）
- 【文献⑨】 平成 30 年度 国土交通省公共工事設計労務単価（枠内中詰工として植生土のう工を採用する場合，概算工事費の算出に適用されます。）

(4) 計算書の表紙の内容を編集するには、各ワークシートの印刷範囲右上に配置された矢印アイコン【次の処理を選択】から【処理の選択】フォームを呼び出し、【表紙の設定】を選択してください。

(5) 計算書の目次の内容を編集するには、各ワークシートの印刷範囲右上に配置された矢印アイコン【次の処理を選択】から【処理の選択】フォームを呼び出し、【目次の設定】を選択してください。

セクションタイトル（章題）の接頭詞，セクション番号（章番号）の接頭詞，および計算書の開始ページ番号の設定が可能です。

(6) のり枠工の強度計算を実行するには、各ワークシートの印刷範囲右上に配置された矢印アイコン【次の処理を選択】から【処理の選択】フォームを呼び出し、該当する設計ケースを選択してください。

(7) 各設計ケースの計算フォームにおいては、のり面の形状，のり枠工の配置，積雪などの計算条件を設定した後，【のり枠工の自動計算】を実行してください。計算書巻末の「付表」ワークシートに示す現場吹付のり枠工の標準仕様の中から，最小断面かつ最小鉄筋量ののり枠形状が算出されます。

ただし，【のり枠工の自動計算】では，のり枠断面の有効高さと，せん断補強筋の配置間隔として，以下の値が採用されます。

- ① のり枠断面の有効高さについては，同種の工法において最も採用実績の多い「フリーフレーム工法」（フリー工業株式会社様）の標準的な有効高さが採用されます。のり枠断面の有効高さを変更する場合は，【のり枠工の手動計算】を実行してください。
- ② せん断補強筋の配置間隔については，施工可能な最小の配置間隔「250mm」が採用されます。せん断補強筋の配置間隔を変更する場合は，【のり枠工の手動計算】を実行してください。
- ③ のり枠工を枠内中詰工の基礎工として使用する【設計ケース①】では，枠断面 150mm×150mm が選択された場合，有効高さ「75mm」，引張鉄筋の本数「2本」が採用されます。

※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では，【設計ケース①】において，【のり枠工の手動計算】を選択できません。

※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では，【設計ケース②】と【設計ケース③】において，「不安定土塊ののり長」と「地山の単位体積重量」を変更できません。

※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では，【設計ケース④】と【設計ケース⑤】において，「設計荷重」を変更できません。

- (8) のり枠の断面形状や、主鉄筋およびせん断補強筋の仕様を任意の値に変更する場合は、所定の値を入力した後、【 のり枠工の手動計算 】を実行してください。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、【設計ケース④】において、【 のり枠工の手動計算 】を選択できません。
- (9) 【 のり枠工の自動計算 】および【 のり枠工の手動計算 】の結果を計算書に反映させるには、【 計算結果の確定 】ボタンをクリックしてください。計算結果が「本文」ワークシートに反映されます。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、【設計ケース④】において、【 のり枠工の手動計算 】を選択できません。
- (10) 設計条件を前回の【 計算結果の確定 】時の内容に戻すには、【 初期条件の復帰 】ボタンをクリックしてください。前回の【 計算結果の確定 】の設計条件と計算結果が再表示されます。
- (11) 概算工事数量と概算工事費を算出するには、各ワークシートの印刷範囲右上に配置された矢印アイコン【 次の処理を選択 】アイコンから【 処理の選択 】フォームを呼び出し、【 概算工事費の算出 】を選択してください。
- なお、【 概算工事費の算出 】フォームの積算条件は、強度計算結果とはリンクされていません。別途に積算条件を入力してください。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、【 概算工事費の算出 】フォームにおいて、「のり面の長さ（縦方向）」と「のり面の幅（横方向）」を変更できません。。
- (12) 概算工事費は、「土木工事市場単価」、「国土交通省土木工事積算基準」および「国土交通省公共工事設計労務単価」に基づいて算出されます。これらの単価を最新の内容に変更するには、【 市場単価の編集 】ないしは【 労務単価の編集 】を選択し、表示された各ワークシートにて単価を修正してください。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、【 市場単価の編集 】および【 労務単価の編集 】の機能が省かれています。
- ※) レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）には、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2018 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の「土木工事市場単価」が登録されています。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）には、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の「土木工事市場単価」が登録されています。
- ※) 最新の「土木工事市場単価」とその適用範囲につきましては、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報；一般財団法人 建設物価調査会」の最新号にてご確認ください。同紙は、全国の書店およびウェブページ "建設物価 BookStore (<http://book.kensetu-navi.com/>)" にて購入できます。
- (13) 計算結果を印刷するには、【 処理の選択 】フォーム中の【 キャンセル 】を選択し、エクセルの操作環境に移行した後、エクセルの印刷機能を用いて、必要とするワークシートを印刷してください。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、ワークシートを印刷できません。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、印刷プレビューに "Sample" の文字が記載されます。また、各ページのヘッタにソフト名称と当社のパテント著作権が記載されます。
- (14) 計算結果を保存するには、【 処理の選択 】フォーム中の【 キャンセル 】を選択し、エクセルの操作環境に移行した後、エクセルのファイル保存機能を用いて、ファイルを保存してください。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、ファイルを保存できません。
- (15) 当該ソフトを終了するには、【 処理の選択 】フォーム中の【 キャンセル 】を選択し、エクセルの操作環境に移行した後、エクセルの終了機能を用いて、ソフトを終了させてください。
- ※) トライアルバージョン（試用版・無料版）では、エクセル終了時にもファイルを保存できません。

- (16) Microsoft VBA プログラムの制御に影響を及ぼす不測の改変を防止するため、VBA コードを表示・編集できないように保護（非表示に）しています。また、同じ理由により、ワークシートについても、内容を改変できないように保護（ロック・非表示に）しています。

ただし、使用目的に合わせてワークシートを編集する必要がある場合は、計算結果を別ファイルとして保存し、レギュラーバージョンに添付させているワークシート保護解除パスワードを使用して、上記別ファイルのワークシートの保護を解除して、ご使用ください。

※) 無料のトライアルバージョンには、ワークシート保護の解除パスワードは添付されていません。

●トライアルバージョン（試用版・無料版）の制限事項

- (1) 当該ソフトのトライアルバージョン（試用版・無料版）には、以下の機能制限が設けられています。

【制限①】 【設計ケース①】において、【のり枠工の手動計算】を選択できません。

【制限②】 【設計ケース②】と【設計ケース③】において、「不安定土塊ののり長」と「地山の単位体積重量」を変更できません。

【制限③】 【設計ケース④】において、鉄筋挿入工の「設計荷重」を変更できません。

【制限④】 【設計ケース⑤】において、グラウンドアンカー工の「設計アンカー力」を変更できません。

【制限⑤】 【概算工事費の算出】フォームにおいて、「のり面の長さ」と「のり面の幅」を変更できません。

【制限⑥】 「土木工事市場単価」には、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の「土木工事市場単価」が登録されています。

【制限⑦】 「土木工事市場単価」および「公共工事設計労務単価」を編集する機能が省かれています。

【制限⑧】 ワークシートの印刷とファイルの保存ができません。

【制限⑨】 ワークシートの保護解除パスワードが添付されていません。

- (2) レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）には、上記の制限はありませんが、ワークシートと VBA コードに保護プロテクトが掛けられています。ワークシートを編集する場合は、計算結果を別ファイルとして保存し、当該説明書に記載された保護解除パスワードを使用して、ワークシート保護を解除してください。

●レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）の購入方法

- (1) レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）の通常販売価格（定価）は、**4,950 円（消費税込）**です。

- (2) レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）のご購入につきましては、「クレジットカード決済」、「コンビニ決済」、および「銀行振り込み」の中から、お客様のご都合に合わせた購入方法を選択してください。

- (3) 「クレジットカード決済」あるいは「コンビニ決済」をご希望の場合は、以下のお手続きをお願いいたします。

【ネットショップ①】 BASE 株式会社様の当社ショップにて、購入代金支払いのお手続きを執ってください。

【ネットショップ②】 領収書の発行をご希望の場合は、購入ページの備考欄に「領収書発行のご注文」、「領収書のご芳名」、「ご担当者様の氏名」、「ご連絡先電話番号」を記載してください。

【ネットショップ③】 上記決済の確定後、36 時間以内に、弊社（ライズ斜面設計株式会社）より、お客様指定の e メールアドレス宛に、ソフトウェアのレギュラーバージョンをお届けします。

[BASE ネットショップ : https://slopedesign.thebase.in/items/5247369](https://slopedesign.thebase.in/items/5247369)

- (4) 「銀行振り込み」による購入をご希望の場合は、以下のお手続きをお願いいたします。

【銀行振り込み①】 弊社ウェブページ、e メール、あるいは電話にて、ご購入の申し込みをしてください。

【銀行振り込み②】 上記お申し込みの際には、購入希望ソフトの名称、お客様のお名前、領収書のご芳名、ご連絡先電話番号、e メールアドレス、および銀行口座振込み予定日をお知らせください。

【銀行振り込み③】 お振込予定日の翌日にご入金を確認させていただいた後、36 時間以内に、弊社より、お客様指定の e メールアドレス宛に、ソフトウェアのレギュラーバージョンをお届けします。

弊社銀行口座：北洋銀行 真駒内中央支店 普通預金口座 3569140 ライズシャメンセツケイ（カ）

(5) 設計計算書の様式変更，ご所属機関のロゴの貼り付け，許容応力度の初期値の変更など，ご要望に沿ったカスタマイズを有料にてお引き受けいたします。お気軽にお問い合わせください。

●保護解除バージョンの購入方法

- (1) 保護解除バージョンの通常販売定価（定価）は、14,850 円（消費税込）です。
- (2) 保護解除バージョンのご購入の方法は、レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）の購入方法に準じます。
「クレジットカード決済」あるいは「コンビニ決済」による購入をご希望の場合は、ネットショップ運営会社 “BASE 株式会社” 様の当社ショップをご利用ください。商品掲載サイトの URL は、以下のとおりです。

[BASE ネットショップ：https://slopedesign.thebase.in/items/10735111](https://slopedesign.thebase.in/items/10735111)

●修正履歴

【version 3.7, version 3.7t】

- ・ 当該バージョンです。
- ・ Microsoft Windows 10 および Microsoft Office 2019 環境での正常稼働を確認しました。
- ・ レギュラーバージョンの「土木工事市場単価」として、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2018 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の価格を登録しました。
- ・ トライアルバージョンの「土木工事市場単価」として、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の価格を登録しました。
- ・ ワークシート “積算内容” の一部の罫線が印刷されない不具合を修正しました。

【version 3.6, version 3.6t, version 3.6np】

- ・ レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）の「土木工事市場単価」として、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2017 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の価格を登録しました。
- ・ Microsoft Office 2003 以前の Excel，あるいは Excel 以外の表計算ソフトを使用して当該ソフトを稼働させた場合，誤った計算結果の使用を回避するため，正規版（レギュラーバージョン）では，注意喚起のメッセージを表示する仕様としました。また，試用版（トライアルバージョン）では，注意喚起メッセージの表示に併せて，自動的にワークシートの内容（あるいはワークシート自体）を削除する仕様としました。
- ・ レギュラーバージョン（正規版・保護設定版）のワークシートと VBA コードの保護プロテクトを解除した，保護解除バージョンを公開しました。

【version 3.5, version 3.5t】

- ・ 【設計ケース②】において、「不安定土塊の長さ（のり長）」を 10.00m 以上に設定すると，計算書印刷時に同値が正しく表示されない不具合を改善しました。
- ・ 【設計ケース③】において、「不安定土塊の長さ（のり長）」を 10.00m 以上に設定すると，計算書印刷時に同値が正しく表示されない不具合を改善しました。
- ・ 【設計ケース③】において，「すべり円弧の半径」を 10.00m 以上に設定すると，計算書印刷時に同値が正しく表示されない不具合を改善しました。
- ・ ワークシート “本文 (A3) ” 「図〇-2 不安定土塊と梁の計算モデル」の誤記載を修正しました。

【version 3.4, version 3.4t】

- ・ レギュラーバージョンの「土木工事市場単価」として、「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の価格を登録しました。
- ・ トライアルバージョンの制限事項を変更しました。
 - ① 【設計ケース①】においてのみ，【 のり枠工の手動計算 】を選択不可としました。
 - ② 【設計ケース②】と【設計ケース③】において，「不安定土塊ののり長」と「地山の単位体積重量」を変更不可としました。
 - ③ 【設計ケース④】において，鉄筋挿入工の「設計荷重」を変更不可としました。
 - ④ 【設計ケース⑤】において，グラウンドアンカー工の「設計アンカー力」を変更不可としました。
 - ⑤ 【 概算工事費の算出 】フォームにおいて，「のり面の長さ（縦方向）」と「のり面の幅（横方向）」を変更不可としました。
- ・ 【設計ケース④】と【設計ケース⑤】において，計算書の目次中のページ数として，実際のページ数とは異なる数値が設定されてしまう不具合を改善しました。
- ・ 【 概算工事費の算出 】フォームにおいて，「のり面の幅（横方向）」の入力値が，「のり面の長さ（縦方向）」の入力値に書き換えられてしまう不具合を改善しました。
- ・ 複数のワークシートを選択したままファイルを保存した場合，次回起動時に Microsoft VBA が異常停止（フリーズ）してしまう不具合を改善しました。

【version 3.3, version 3.3t】

- ・ レギュラーバージョンの「土木工事市場単価」を「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報 2016 年春号；一般財団法人 建設物価調査会」の掲載価格に更新しました。
- ・ Microsoft Excel の特定のバージョンにおいて，【 処理の選択 】フォーム中の【 キャンセル 】ボタンが機能しなくなる不具合，【 処理の選択 】フォーム中の各種ボタンのフォーカスが正しく機能しなくなる不具合を改善しました。

【version 3.2, version 3.2t】

- ・ 概算工事数量および概算工事費を算出する機能を追加しました。
- ・ のり面肩部の不安定土塊（直線すべり）をのり枠工単独で抑止する【設計ケース②】の計算において，不安定土塊の形状を規定する指標として，【 天端幅 】を追加しました。
- ・ 目次の設定フォームにおいて，セクションタイトル（章題）の接頭詞を設定できるように変更しました。セクションタイトル（章題）の接頭詞は，図番号や表番号には記載されません。
- ・ 各種計算書シートの誤記載を修正しました。
- ・ Microsoft Excel 2016 にて当該 VBA マクロプログラムを使用した場合，起動時にアプリケーションから「応答なし」のメッセージが表示される不具合を修正しました。
- ・ Microsoft Excel 2016 にて当該 VBA マクロプログラムを使用した場合，オープニングタイトルの【 EXIT 】選択によって VBA マクロプログラムが異常終了する不具合を修正しました。

【version 3.1, version 3.1t】

- ・ ソフトウェアの名称を，“RS-CribWorks” から “RS-CribWorks 1” に変更しました。
- ・ 設計計算フォームの形式を，限界状態設計法に則った “RS-CribWorks 2” と同じ様式に変更しました。
- ・ 他の抑止工の受圧構造物として使用する場合の【設計ケース④】を，鉄筋挿入工の場合【設計ケース④】と，グラウンドアンカー工の場合【設計ケース⑤】に分離しました。
- ・ 内部計算アルゴリズムを見直し，計算速度を向上させました。

【version 2.2, version 2.2t】

- ・ 本文(A1)シートの誤記載を修正しました。
- ・ 本文(A2)シートの誤記載を修正しました。

- ・ 本文(A3)シートの誤記載を修正しました。
- ・ 本文(A4)シートの誤記載を修正しました。
- ・ 付表シートの誤記載を修正しました。
- ・ readme ファイルの誤記載を修正しました。

【version 2.1, version 2.1t】

- ・ ソフトウェア名称を【現場吹付のり枠工の設計】“RS-CribWorks”に変更しました。
- ・ 有料のレギュラーバージョン（version 2.1）と、無料のトライアルバージョン（version 2.1t）を用意しました。
- ・ 現場吹付のり枠工の代表的な適用方法を網羅するため、以下に示す 4 種類の設計ケースに対応しました。
 - 【設計ケース①】 枠内中詰工の基礎工としてのり枠工を使用する場合
 - 【設計ケース②】 のり面肩部の不安定土塊（直線すべり）をのり枠工単独で抑止する場合
 - 【設計ケース③】 のり面中腹の不安定土塊（円弧すべり）をのり枠工単独で抑止する場合
 - 【設計ケース④】 他の抑止工（アンカー工や鉄筋挿入工）の受圧構造物として使用する場合（前バージョンから引き継ぎ）

【version 0102pb】

- ・ のり枠構成材料の許容応力度として、任意の値を採用できるように変更しました。
- ・ 「[2002 年度制定] コンクリート標準示方書 [構造性能照査編] ; (社)土木学会, 平成 14 年 4 月」の許容応力度を使用するためのトグルボタンを設けました。同ボタンのクリックにより、各種の許容応力度が示方書の値に書き換わります。
- ・ オープニングフォームのインフォメーション先（問い合わせ先）のクリックにより、当社のウェブページを閲覧できる機能を追加しました。（Internet Explorer が起動します。）
- ・ 内部計算アルゴリズムを見直し、計算速度を向上させました。

【version 0101pb】

- ・ 公開バージョンです。

●免責特約の明示

- ・ 当該ソフトの内容ならびに当該ソフトを使用したことにより発生した如何なる損害に対しても、当社、著作権者、制作者、掲載者、データの提供者は一切の責任を負いません。あらゆる損害の免責をご承諾いただくことを使用条件とします。

●転載および配布

- ・ 当該ソフトの著作権は、作者が所有します。
- ・ 当該ソフトの転載および配布につきましては、事前にご連絡ください。著作権者の許可を得ることを条件とします。
- ・ 有償のレギュラーバージョンをご購入いただいたお客様につきましては、当該ソフトで作成された計算書、およびお客様ご自身で編集を加えた計算書を、設計業務の成果品として使用する場合に限り、ご自由にお使いください。
- ・ 「フリーフレーム工法」の工業所有権は、「フリー工業株式会社」様が所有します。
- ・ 「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報」の著作権は、「一般財団法人 建設物価調査会」様が所有します。
- ・ 「建設物価 臨時増刊 土木コスト情報」のご利用に際して、下記の行為は禁止事項となります。
 - ① 価格情報の全部または一部を複製、転載、翻訳する行為。
 - ② 価格情報の全部または一部を第三者などに販売、貸与、譲渡、配布する行為。
 - ③ 価格情報の全部または一部をデータもしくは印刷物としてインターネットや書面で公表、公開する行為。

●サポート

- ・ 当該ソフトウェアに係わる不具合のご指摘や、改良のご提案につきましては、弊社ウェブページ、e メール、あるいは電話にてお伝えいただければ幸いです。

●連絡先

【 ウェブページ URL 】 <http://riseslopedesign.com/>

【 メールアドレス 】 developer@riseslopedesign.com

【 電話番号 】 011-596-9019

【 担当者 】 ライズ斜面設計株式会社 向 亨（ムカイ アキラ）